

BZ17-008 自動箱詰め技術



提案提出期限

- 2017年8月31日

依頼企業の概要

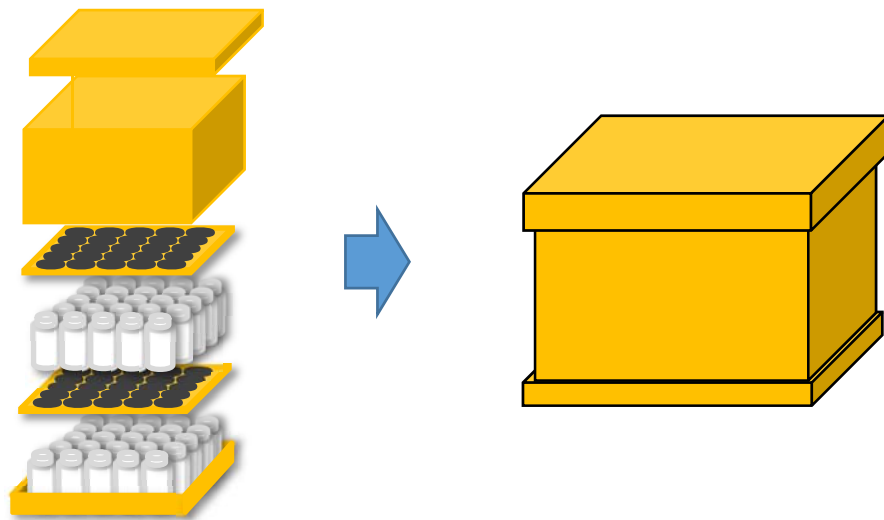
- 日立化成株式会社
- URL <http://www.hitachi-chem.co.jp/japanese/index.html>
- 概要 事業分野：高機能材料、先端部品・システム
売上収益：5,541億円（連結）、連結対象 77社（国内 14社 海外 63社）

提案者にとっての機会（協業形態）

<input type="radio"/>	部材供給
	受託加工
<input type="radio"/>	技術ライセンス
<input type="radio"/>	受託開発
	その他（ ）

求める技術とその背景

- 溶液入りボトル（10 L, 20 L）を箱詰めする自動梱包技術を求めています。
- 複数の種類の箱詰めに対応可能な技術の提案を特に歓迎します。
- 梱包対象となるボトル
 - 10 L ボトル
 - ◇ サイズ：φ220 mm X H 400 mm
 - ◇ 形状：円筒型（同じ直径の寸胴型）
 - ◇ 材質：ポリエチレン
 - ◇ 重さ：約 10kg（溶液を含む）
 - 20 L ボトル
 - ◇ サイズ：260 mm x 260 mm x 400 mm
 - ◇ 形状：箱状
 - ◇ 材質；約 20kg
 - ◇ 重さ：ポリエチレン
- 対象となる箱・希望する入れ方（箱は支給品を使用のこと）
 - サイズ：20L 1本 310mm x 310mm x 425mm
10L 1本 230mm x 290mm x 430mm
10L 2本 290mm x 440mm x 430mm
10L 50本 1100mm x 1100mm x 815mm
 - ※ダンボール組み立て時の外寸
 - 入れ方：液入れ口が上部に来ること
50本の場合は、1段 25本で2段積み。ボトルのネック部は円形に切り抜かれたダンボール板で固定(イメージ図参照)



<10L ボトル 50 本梱包イメージ図>

- 梱包方法は問わない：ただし、各ボトルはビニルにより個別包装されており、袋が破れない箱詰め方法の提案を希望します

想定している用途

- 製造ラインへの組み込み

想定されるビジネス規模

- 具体的な導入台数は未定

開発スケジュール

- 2019年3月までに、製造ライン上での試験を完了したい

現時点で求める技術の完成度

- 他用途において実用化済みの技術が望ましい。
- 少なくとも、デモ機を有しており、デモ機を用いた技術の確認が可能であることが望ましい

対象とするアプローチ例（下記に限らない）

- 自動箱詰めが可能な技術を幅広く募集します。

留意点

- 箱詰め後の品質検査に関する提案も歓迎します。
 - 検査項目：ビニルの破れ、汚れ、容器の破損

BIZ SAITAMA の概要、提案方法はこちらの **URL** をご覧ください
http://biz-saitama.jp/exhibition_entry.html

【事務局】

- **BIZ SAITAMA** 実行委員会事務局：さいたま市産業創造財団
<http://www.sozo-saitama.or.jp/>
- 商談会に関するサポート：株式会社ナインシグマ・ジャパン
<http://www.ninesigma.co.jp/>

【問い合わせ窓口】

- メール：biz-sai9@sozo-saitama.or.jp
- 電話：03-3219-2006（ナインシグマ・ジャパン：BIZ SAITAMA 担当宛）